

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|------------------------------------|
| 事業名 | 夢ステージに挑戦!! 農業女子応援事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 公益財団法人坂村農業公社 |
| 事業区分 | (6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 イ 農業の振興と農山村づくり |
| 事業タイプ | ソフト・ハード |
| 総事業費 | 819,183 円 (うち支援金: 551,000 円) |

事業内容

- ◆ 公社農園及び地元農家圃場での栽培研修
季節に合わせた作物を作付けした。ビニールハウスを活用し、時期をずらすことで付加価値の高い作物の栽培研修を行った。
(ズッキーニ、ナス、トマト、ネギ、その他野菜等の栽培研修)
- ◆ 女性農業者同士の交流会
・ フラワーアレンジメント教室 (H30.12.19 実施)
(地元女性農業者同士の交流や情報交換)
- ◆ 就農相談会への参加 新農業人フェア (H30.7.28)
- ◆ 農業機械使用講習会 (H31.3.20 実施)



【栽培研修】

【目標・ねらい】

- ① 現在の就農女子へのサポート
- ② 就農希望者受入れへ向けた環境づくり
- ③ ビニールハウスを利用して付加価値の高い作物栽培を研修し将来の独立就農へ繋げていく

※自己評価【A】

【理由】

女性のための就農環境整備が進み、研修生の受け入れを行うことができた。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

本事業では、これまで女性でも扱いやすい機械や農業施設の整備をはじめ、女性交流のためのイベントの実施など、女性が就農・営農しやすい環境整備を進めてきました。

事業を通じて、現在1名が、農業研修を行っていますが、今後はさらに農業を希望する女性の増加が期待されるほか、事業のPRなどにより、県内外から移住・定住につながる受け入れが期待できます。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

現在は1名が研修を行っていますが、さらなる受け入れを推進し、今後も小規模でも農村の生活を楽しみながら女性独自の感性を活かして就農していく新しいスタイルの営農の確立を進めていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある